
Scudding cloud

桐月那雑

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Scudding cloud

【ノート】

N65120

【作者名】

桐月那雑

【あらすじ】

ある日見た夢はどこにあるのか。

たくさん笑顔のため息を隠したある日。
降り続いた雨が上がり、虹がかかる空を見た。

たとえば、今歩く道はどこまで続いているのだろうか。歩き続けた先に見えるものは何なのであるうか。

うつむいた先に見た、水溜りに映る自分に問い掛けた。

揺らぐ明日、積み上がる昨日。

抱えたものの重さに動けなくなりそうになる。
手を伸ばし、誰かに掴んでほしいと叫びたい。
見つめていた世界が狭くなる視界の中で。

閉じた瞼、暗い闇の中でつぶやく声が聞こえた。
かすかに聞こえる、確かな声に耳を傾ける。
それは、いつか見た　ある日の自分だった。

幼い日の夢はまだきらめいている。

その瞬間、あの日に感じた風が吹きぬけ、私は確かにその姿を見た。

いつか見る、確かな夢の姿を。
だったらまだ、歩いていけると信じているから

流れる雲を追いかけて、どこまでも走り続ける。

青い空を見上げたある日に思ったこと。

私はここにいるのだから。

伸ばした手の中、ふれる事が出来ない、でも確かにあるあの蒼を
掴んで

(後書き)

最後まで読んでくれて感謝です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6512o/>

Scudding cloud

2010年11月2日01時04分発行